

図1

## 福島県産の食品中の 放射性物質（セシウム）への懸念

- 一部の牛肉、米から規制値（500ベクレル/kg）を超える放射性セシウムが検出された<2011年7月>
- 粉ミルクから当時の規制値より低い値（30ベクレル/kg）の放射性セシウムが検出され、自主回収<2011年12月>



風評被害も発生－福島県産食材の不買、値下がりなど

※チェルノブイリ原発事故では、セシウムによる発がんの増加は認められていません。